

<岩小の教育理念>

「育ちと学びの共同体」

→「子ども・教師・地域が一体となって生き生きと学ぶ学校でありたい」

<岩小職員としての心構え>

- ・教師としての人権感覚の育成
- ・子どものよさを見出し、認め励ます姿勢の重視
- ・心をひらき、語り合い、学び合う職員集団づくり



令和2年度

岩村田小学校グランドデザイン



【佐久市コスモスプラン】

読むこと・書くこと・行うこと

<岩村田小学校の教育目標>

ひとりになれる ひとつになれる
～心と体をはたらかせながら共に学ぶ子ども～

|| 願う姿

- ☆目を輝かせながら学習に取り組む岩小っ子
- ☆感謝・尊敬・いたわりの気持ちを表現できる岩小っ子
- ☆心と体の健康を大事にする岩小っ子

【保護者・地域の願い】

- よりよい人間関係づくりを進め、コミュニケーション力を高めてほしい
- 一人ひとりの子どもの心に寄り添った指導を進め、確かな学力をつけてほしい
- 安全で安心な学校生活を送れるようにしてほしい

願う姿の具現に向けた取組

自分のもてる力を発揮して、友と一緒に考えを出し合いながら、課題解決に取り組む子どもを育てる。



<授業づくり>

研究テーマ「問いのある授業」自ら「問い」を見だし解決していく学び
 プラン1 子どもの「問い」から生まれる学習問題
 プラン2 触れて・かかわって・考えて・感じて学ぶ学習場面
 プラン3 自分の学びの振り返りと定着の時間
 マグネットを使って黒板に明示します。
 「ひとりでタイム」「ひとつでタイム」を設けます。

+1プラン 自分から意欲的に学ぶ家庭学習
 自分学習：自分の課題を見つけることへの支援を充実させる。

○自己の生き方について考える道徳の授業
 互いに自分の価値観を見つめる時間。

<学級づくり>



生活の3本柱を生かした生活づくり 重点：あいさつ
 ○あいさつ：互いを尊重し合う人間関係の基本、気持ちよく暮らすために全員に必要な基礎的スキル
 ○くつそろえ：身の回りの環境を整えようとする社会性の育成、落ち着いた一日の生活のスタート
 ○清掃無言：心と体の調和した活動、人や物への感謝の心、一心に打ち込む生活態度の育成

○生活科・楓の時間の学び
 「本物」に触れ、「学級の宝物」となる探究

○自己実現につながる特別活動
 ・学級活動：目的を持った話し合いと目標達成のための係活動
 ・児童会活動：異年齢での協力と学校づくりに参画する意識が育つ活動

○安心できる学校生活 相談窓口の充実：校長室・保健室・担任・学年 いじめ・不登校支援→早期対応
 ○安全な学校生活 感染症予防対策：早めの対応 交通事故防止の取組：折に触れ注意喚起・見守り隊との連携
 ○体づくりの取組 新校庭・新体育館の活用 健康な生活習慣の確立 体づくりのための全校運動



<学校を支える様々な連携>

- 家庭との連携＝保護者の協力を得て行う活動：「運動会」「音楽会」「あいさつ」「親子図書館」「健全なメディア活用」
- 地域との連携＝コミュニティスクールの組織・人材を生かして行う活動：「クラブ活動」「地域の行事への関わり」「環境整備活動」「見守り隊」